

◆企画名	新入生を迎えよう！（新入生誘導及び写真撮影）
日程	2023年4月1日（土）9：00～16：00
場所	千里山キャンパス
参加者数	7名（ピア・サポータ6名、研修生1名）

目的

入学式で新しく関西大学の仲間（Peer）となった新入生及びその保護者に対して、学内誘導や写真撮影等の補助を行うことで、大学生活のスタートを応援することを目的とする。さらに、新入生に対するサポート活動を通して、ピア・サポート活動の広報も兼ねる。

内容

午前の部・午後の部において、開式までの時間に以下の活動を行った。

- ・正門付近、第2学舎～第3学舎付近での新入生及びその保護者の写真撮影
- ・正門付近、第2学舎～第3学舎付近での誘導、時間案内
- ・正門付近でのアナウンス
- ・入学式看板前での写真撮影のために並ぶ列の整理
- ・体育館、各学舎への移動案内

効果

- ・家族や友達との写真が撮れて良かった。
 - 誰かをお願いしなければ家族全員や親子で写真を撮ることは難しいため、ニーズは大いにあった。
- ・感謝してくださる方が多く、ニーズがあったので来年も実施するべきだと感じた。
- ・参加していた他コミュニティのメンバーと昼食をとるなど、新学期初めの懇親としても良い機会だったと思う。
 - 今回は普段からピア・コミュニティの活動に積極的に参加しているメンバーも多くいたため、次回は普段参加が少ないメンバーにも参加してもらうことでより親睦を深めたい。

改善点

- ・新入生としても急に声をかけられると焦るため、InstagramなどのSNSで事前に入学式誘導について案内を出した方が新入生や保護者も声をかけやすいし、かけられやすいと感じた。
 - 次回以降はSNS等で服装（ジャンパー類）も含めて広報することで、新入生にとってより安心感のある活動にする。
- ・遅れて来る方の対応が多く、その対応に追われたため、次回以降はもう少し人手が必要と感じた。
 - 体育館までの距離感が理解できていない方も多く、正門付近で5～10分前からアナウンスはしたものの、体育館の位置をぎりぎりで尋ねる方、焦っている方など様々だった。余裕のある運営を考えると、こういった案内対応を担当する人を常時配置しておける程度の人数は必要と考える。
- ・看板等の列が長く乱れがちであったが、それを誘導する担当が決まっていなかった。
 - 正門付近の混雑に気をとられてしまっていた。また2022年度とは比にならないほどの列ができていたことも想定外であったため、時計台～凜風館にかけても人数を意識的に配置する必要がある。
- ・暑さ対策があまりできていなかった。
 - 想定外に暑かったため、水分補給の呼びかけ、動きやすく適切な服装（ジャンパー、ポロシャツ）の準備を徹底する。
- ・案内しなければならぬのに、自分たちが学舎の位置関係をわかっていなかった。
 - 普段利用しない学舎は号館の案内などが特に難しいため、案内するメンバーはでき

るだけ馴染みのある学舎に配置する。また、時間があれば、事前に参加メンバーでキャンパスを一周する機会を設ける。

- ・メンバー同士が初対面だったこともあり、連絡しにくかった。
→顔見知りでも連絡手段がない場合もあった。よって、次回から入学式誘導用に LINE グループを作成するほか、連絡係を先に決めておくなど、明確に連絡手段を決めておく必要がある。

感想

2022年度は4名だった参加者が2023年度は7名と改善され、人数面として運営側に余裕ができて良かった。しかし、役割分担や配置等を決めていなかったため、臨機応変さが求められた場面が多く、誰がどの位置で誘導しているかなども把握できていなかった。将来的に誘導担当のメンバーが増えた際に管理できなくなる恐れがあるので、その点は次回行う際の検討すべき点である。

